



■病院の概要

令和5年12月1日現在

医師数：32人
 病床数：230床（一般230床）
 外来患者数：243.3人/日（令和4年度実績）
 入院患者数：111.7人/日（令和4年度実績）
 待遇：1年目550千円/月 賞与なし
 2年目600千円/月 賞与なし

指導医数	研修医数	救急外来患者数	手術件数
9人	4人	2250人 (令和4年度実績)	661件 (令和4年度実績)

■初期臨床研修プログラムの一例

当院の臨床研修プログラムは、1年次に当院のローテーションを行い基礎力を身に付け、2年次は1年次で経験した診療科から自由に選択出来ます。また、十勝管内の医療機関の協力も頂き専門研修を行う事になります。見るだけの研修ではなく、実践主義として手も動かす研修を行っており手術や消化器内視鏡検査も多く研修する事が可能です。また、研修だけでなく、職員との交流にも力を入れており、フードバレーマラソンやママチャリレースといった課外活動にも積極的に参加しています。

1年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	総合診療科		救急	外科			救急	麻酔科	消化器内科		救急		
2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	小児科	地域医療	産婦人科	精神科	自由選択								

4月

3月

■プログラム責任者からのメッセージ

北海道帯広市を中心とした十勝地方約35万人を医療圏に抱え、急性期、慢性期、緩和医療と幅広く診療を行っております。必修分野のうち、総合診療科、消化器内科、外科、救急、麻酔科を自施設で、小児科、産婦人科、精神科、地域医療を協力施設で研修できるようにプログラムを組んでいます。

特に消化器内科、消化器外科を強みとしており、消化管内視鏡検査は約7500件/年、外科手術は約600件/年あり、研修医を含め若手医師が数多く経験できるよう指導体制を整えています。

少数精鋭で手厚い指導のもと、実践的な研修生活を送りたい、やる気のある皆様をお待ちしております。



副院長 井伊 貴幸

■研修医からのメッセージ

帯広第一病院では、CV挿入やAライン確保、腹水穿刺など初期研修のうちに経験しておいた方がよい技術だけでなく、内視鏡検査や手術、全身麻酔管理など一歩先に進んだ技術も指導医の適切な指導の下、自分の手で経験することができます。

また、腹部や心臓のエコーについては、熟練の検査技師に優しく丁寧に教えていただけるので、救急外来で自信を持ってエコーをあてるできるようになります。規模の大きい病院ではないですが、その分学びの濃度は非常に濃いです。初期研修はとにかく手を動かして欲しいという方にベストな研修病院だと思います。

是非とも一度、当院の見学にお越しください。



研修医 浅野 雄貴



■連絡先

ADDRESS
 〒080-0014 帯広市西4条南15丁目17番地3
 PHONE
 0155-25-3121
 担当部署
 帯広第一病院 総務課
 E-MAIL
 a.yamashita@zhi.or.jp
 URL
 https://www.zhi.or.jp

■専門研修プログラム（基：基幹施設、連：連携施設）

基	連	領域	基	連	領域	基	連	領域
	●	内科			眼科			臨床検査
		小児科			耳鼻咽喉科			救急科
		皮膚科			泌尿器科			形成外科
		精神科		●	脳神経外科			リハビリテーション科
	●	外科			放射線科			総合診療
		整形外科		●	麻酔科			
		産婦人科			病理			